

2025 年 11 月 19 日
極東開発工業株式会社

2026 年 3 月期中間決算説明会質疑応答

説明会実施日：2025 年 11 月 14 日



2026 年 3 月期中間決算説明会質疑応答

Q1：ネクスperia社製品の供給停止により、自動車産業が減産に追い込まれる事態となっているが、このリスクについてどのように考えているか。

A1：商用車メーカーのシャシ供給に関しては、ネクスperia社の問題の影響は軽微であると考えています。むしろ、モデルチェンジや日野自動車㈱と三菱ふそうトラック・バス㈱の統合の影響を注視しています。

Q2：調達先としては、日野自動車㈱がメインになるのか。

A2：日野自動車㈱、三菱ふそうトラック・バス㈱、いすゞ自動車㈱、UDトラックス㈱の4社から、全体のシェアに応じた割合で調達を行っています。

Q3：商用車メーカーのモデルチェンジの影響について、詳細を教えてください。

A3：2025 年度上半期は、各商用車メーカーにおいてモデルチェンジが重なり、シャシ供給が当初の想定を下回る状況がありました。

かつては半導体不足がシャシ供給に大きな影響を及ぼしていましたが、現在はその影響は落ち着いています。

一方、モデルチェンジ直後は不具合などのトラブルが発生する可能性があるため、安定的な供給が継続されるかについて引き続き懸念しています。

Q4：全体のシェアに応じてバランスよく調達することで、モデルチェンジに伴うリスクも分散できているということか。

A4：リスク自体を完全に避けることはできませんが、複数メーカーからバランスよく調達することで、モデルチェンジに伴う供給リスクの低減につながっていると考えています。

以上

【注意事項】

本資料で記述している内容は、決算説明会の質疑をもとに要約した当社の見解であり、その情報の正確性、完全性を保証するものでなく、今後、予告なく変更される可能性があります。また、本資料における経営目標や将来予測に関する記述は、本資料の発表時点で入手可能な情報に基づいて当社が判断したものです。これらは様々な要因により変化することがあるため、記載されている目標や予想の達成を保証するものではありません。

なお、本資料における将来に関する情報に変更が生じた場合であっても、当社はそれらの情報を随時更新する義務は負いかねます。また、本資料の利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。